

# 岩手県立軽米高等学校PTA会報 第112号

2023(令和5)年7月21日

## PTA会長挨拶

PTA会長 田代 奈津子



皆様には日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。今年度PTA会長を仰せつかりました田代奈津子と申します。微力ではありますが精一杯努力して参りたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

今年度は新型コロナウイルスの影響も和らぎ、より従来に近い活動になれるのではと期待しております。今年度はPTA研修旅行も行われることになり、軽米まつりでの流し踊りへの参加は中高合同を予定しています。そして今年こそは文化祭で「カレールーハウスお母さん」を実現させ文化祭を盛り上げ、地域の皆さんにも学校に足を運んでいただきたいと思っています。PTA活動を通しての交流や体験が、参加する方にとって楽しく学びの多いものとなり、またその中で感じることでできる軽米高校の魅力をPTAから地域の皆さんに発信していきたいと思っています。

本年度の新生入生は三十七名と二年連続四十名に達せず、これは学級減につながる非常に残念なことです。軽米高校は中高一貫連携教育をはじめ先生方のためまぬご努力により、教育の充実はもちろん特色ある教育を展開し、特に中高の地域理解学習では軽米の現状や課題を知り、町の活性化を考えるなど地域に密着した学習が行われています。このような取り組みは地域にとっても非常に重要な役割を担っていると感じています。近年の軽米高生の就職状況は二戸管内が多く、地域を支える大きな力となり軽米高校の様々な取り組みが地域の若い力を育む一助になっているように感じています。

また、きめ細やかな指導は進路についてはもちろんですが、様々な相談にも個別に対応していただき、生徒は目標を持ちその達成に向けて励んでいます。授業も工夫されていて分かりやすく生徒は意欲的に

授業を受けています。また他の高校にはない部活動交流が行われ、これは連携校の魅力です。このような素晴らしい学校の指導に加え、軽米町からは物心ともにたくさんのご支援をいただき、充実した教育環境にあります。こうした地域の方からの温かい声かけや励ましは生徒に力を与えてくれるものであり、同窓会の皆様は力強い軽米高校の応援団です。地域に愛され魅力溢れる軽米高校を私たち保護者も一丸となって応援していきましょう。

授業を受けています。また他の高校にはない部活動交流が行われ、これは連携校の魅力です。このような素晴らしい学校の指導に加え、軽米町からは物心ともにたくさんのご支援をいただき、充実した教育環境にあります。こうした地域の方からの温かい声かけや励ましは生徒に力を与えてくれるものであり、同窓会の皆様は力強い軽米高校の応援団です。地域に愛され魅力溢れる軽米高校を私たち保護者も一丸となって応援していきましょう。

## 技術革新と倫理観

校長 亀山 丈



保護者の皆様には、日頃から本校の教育活動に對しましてご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

四月に校長として着任してから四ヶ月が経ちました。この間、PTAや同窓会、町の方々とお会いする機会がありました。その度に皆様方の本校に寄せる熱い思い、期待をひしひしと感じ、本校が地域とともにある学校であることを強く実感しているところです。

さて、今年に入りチャットGPTに代表される生成AIが世界を賑わし、その功罪が取り上げられています。G7広島サミットにおいても議論が交わされ、文部科学省も先頃ガイドラインを策定し公表したところです。生成AIに関するニュースを耳にするとき、私がかつて参観したある大学主催の科学講座を思い出します。それは次のような内容のもので

まず高校生たちに、今から十年後に可能となるであろう科学技術をそれぞれ自由に考えさせます。少し考えさせた後で、その技術を用いると世の中にとってどんな良いことがあるか、有益であるかを隣

の人に説明させます。ここまでは普通の流れです。この後がこの講座の核心部分で、次の指示はなんと隣の人が考えた世の中に役立つ、有益であろう科学技術を使って、どんな悪いことができるかを考えさせるというものでした。

その講座は、高校生に科学倫理について考えてもらうことが目的のもので、科学技術に孕んでいる危険性や一人ひとりが高い倫理観を持つことの重要性が十分に伝わっていました。

これからの時代、科学技術は日進月歩が続き、生徒たちはその中を生き社会を創っていくこととなります。ここ軽米においてもバイオマスや太陽光による再生可能エネルギーやスマート農業が導入され、今後多方面において技術革新が期待されます。私たちの身近なところに多くのチャンス、可能性があります。それに気付く力やチャレンジする力を生徒たちが備えることで、オンラインワンとして町の新たな特色・魅力に繋げることができると思います。

本校では、総合的な探究の時間を始めとする学習や様々な活動を通して、地域の課題を見つけ解決を目指す学習を進めています。生徒たちには、将来、高い倫理観の下、身に付けた知識や思考力を正しく発揮し、新技術も有効活用しながら広く社会に貢献する人物となること、そのための高校三年間となることを願っています。

## 令和5年度PTA役員(敬称略)

会長	田代 奈津子
副会長	高橋 啓介
	小林 幸子
	佐々木 久美子
	亀山 丈 (校長)
監事	古館 陽子
	立 桶 義孝
	小田中 達夫 (副校長)

# PTA・教育振興会総会

五月十一日(木)十六時から視聴覚室にて、PTA・教育振興会総会が行われました。

令和四年度の事業報告、会計決算報告、令和五年度の事業計画、会計予算案、PTA・教育振興会役員理事案がそれぞれ承認されました。

また、昨年度PTA会長の玉館誠氏が退任(卒業)され、田代奈津子氏が新会長に承認されました。(新役員前頁のとおり)

新型コロナウイルスも以前より落ち着き、規制も緩和されてきました。行事などもコロナ流行中に比べ、開催に前向きになってきたと思います。子供たちの活動やPT



A活動についても、中止されずに行われることができることを祈っています。これからも子供たちを支えるPTA活動の力を絶やすことなく続けていければと思います。

(広報委員長 大鳥ゆかり 二一二心理)

## 表彰報告

玉館誠前PTA会長が六月七日(水)、岩手県高等学校PTA連合会定期総会にてその功績を称えられ表彰されました。

在職中はコロナ禍のため、できることを模索しながらの苦しいPTA活動でした。その中でも軽米町流し踊り、軽高祭でのカレーハウス開催に替えてのレトルトカレー配付など、PTA理事や会員の皆さまとご協力いただきながら、ご尽力いただきました。

副会長として一年間、会長として二年間、大変ありがとうございました。



令和4年 軽米町流し踊り

## 職員紹介

大家 武則 商業・情報 3学年付 剣道	平谷 成子 英語 3学年付 音楽	川袋 康史 地歴・公民 1学年付 陸上競技	石塚 千登勢 家庭 2学年付 吹奏楽	藤田 修 事務長	小田中 達夫 副校長	亀山 丈 校長	
鈴木 麗 理科(生物) 3学年主任、3-2 正担任 卓球	高橋 健太 保健体育・情報 1-2 副担任 硬式野球	吉田 憲司 数学 1学年主任、1-1 副担任 ソフトテニス	伊東 浩二 数学 3-2 副担任 バスケットボール	神谷 亜紀子 地歴・公民 2-2 副担任 美術・書道	小坂 縁 国語	小野寺 陽子 英語 1-1 正担任 美術・書道	屋形場 哲也 英語 2学年主任、2-1 副担任 卓球
中川原 冬子 理科 2学年付 剣道	近藤 和佳 養護教諭 1学年付 バレーボール・音楽	長沼 晴 数学 2学年付 陸上競技	佐野 恵介 国語 3-1 副担任 サッカー	渡邊 悠行 理科(化学) 2-2 正担任 硬式野球	菅野 茉莉子 国語 2-1 正担任 バレーボール・吹奏楽	冬川 明 理科(物理) 1-2 正担任 ソフトテニス	大谷 洋介 保健体育 3-1 正担任 バスケットボール
久保田 正四 国語	岩本 あかり 教員業務等支援職員	上野 サト 校務補助員	関口 英子 特別支援教育支援員	田村 智行 ボイラー・技士兼学校技術員	千葉 研一 主査	高橋 真菜 芸術(美術)	勝部 健作 芸術(音楽)
アビゲイル・ウチワ 英語	後藤 治恵 英語	本田 大空 卓球	中村 信雄 剣道	上野 光久 芸術(書道)	宮澤 まさ子 芸術(美術) 美術	小笠原 雅久 芸術(音楽) 音楽	

# 新会員より

上野山 真望 (二―二 璃空翔)

春に入学してから早三カ月が経ちました。入学当初はとて不安でしたが、高校生活もだいたい慣れ、楽しい学校生活を送られているように感じます。部活動も始まり、ほぼ毎日が部活動で忙しく、疲れて帰ってくることも多いですが勉強にも励んで欲しいと思います。

三年間の中学校生活はコロナウイルスの影響でいろいろな学校行事が中止になるなど我慢を強いられ、悔しい思いや悲しい思いしたと思います。今はコロナウイルスの感染拡大はだいぶ落ち着き少しずつ日常を取り戻してきました。それぞれの行事に向かって力を伸ばし、友達と協力し絆を深め、これからの学校生活を全力で楽しんでほしいと思います。

これから三年間、いろいろな事があると思いますが、先生方からのご指導よろしくお願いたします。



## 軽米高等学校 ホームページ紹介

軽米高校のホームページは随時更新されています。また今年度から、いわて高校魅力化による「軽米高校 (note)」でも学校の様子を知ることができます。noteは学校ホームページから入れられます。ぜひアクセスしてみてください。

## 生徒会活動

生徒会長 三年二組 三田 青依



昨年度の後期生徒会は『日進月歩』をスローガンに掲げ、活動しました。これには、昨日の自分よりも進歩できるように努力を怠らずに学校生活を送ってほしいという意味が込められています。

私たち生徒会執行部は総勢七名という少人数ながらも協力し合い、軽米高校の伝統を繋ぐべく活動してきました。中でも、高一貫事業では、中学生と高校生で挨拶運動を行いました。行った期間は短かったですが、どの生徒も挨拶を返してくれたたり、友人たちと仲良く登校したりする姿が見受けられました。中高クリーン作戦では、生徒会でゴミ拾いのルートを決めたり班のメンバーを決めたりと準備をしましたが、台風の影響で行うことができませんでした。実施できなかったのは残念でしたが、軽米の街をより綺麗にするにはどうすればいいかなどを考えたことは来年度実施する際に有効になると思います。

これからも、生徒全員が学校生活を楽しいと思ってください。軽米高校の発展のために頑張ってください。今後とも応援よろしくお願いたします。



## 各部活動の紹介

文化 部	男			女			計
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
吹 奏 楽	1		3	1		2	7
音 楽 道						3	3
美 術 ・ 書 道	1		2	6	6	10	25
計	7			28			35

  

運 動 部	男			女			計
	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
野 球	2		5	1		1	9
ソフトテニス	3		2	1		1	7
バレーボール				2	1		3
バスケットボール	4	2	7	1	1	2	17
卓 球	1	2		1	3		7
陸 上 競 技 道	2	2	2	3	1	1	11
剣 道	2	1					3
サッカー同好会	1	1					2
計	39			20			59

### 吹奏楽部

三年一組 五郎丸 椋 太

私たちは「色々なチャレンジをして、応援される吹奏楽部になる」という目標を掲げ、活動しています。これまでは、少人数でできることを考え、校内での演奏会、卒業式や入学式での演奏、町の行事への参加など、色々なことに取り組んできました。そして今は、七月上旬の吹奏楽コンクール県北地区大会に向けて六人という少人数ではありますが、練習を重ね、曲作りを頑張っています。

昨年度は新入部員がいなかったため、今年度、新入部員が入らなければ、吹奏楽部は私たちの代で終わりました。ですが、今年度は新入部員が二人入ってくれました。私たちは活動を通して、人との繋がりを大切にし、感動する音楽を届けられるよう、日々成長できる部活動にしていきたいです。

## 音楽部

三年二組 滝 沢 寿 々

私たちは、技術向上を目指して楽しく活動しています。今年は、コロナ禍で中止になっていたチューリップフェスティバルに参加することができました。合唱で町のたくさんの人に元気と笑顔を届けたいと考えながら練習しました。そこで、合唱を聞いている人が楽しい気持ちになるにはどのように歌えば良いか工夫しました。歌っている側が手拍子しながら歌えば、聞いている側も一緒に盛り上がる事ができるかもしれないと部員の皆で考えました。本番では観客の皆さんも手拍子をして盛り上がる事ができたので良かったです。

七月上旬の体験入学では、一人でも多く音楽部に入部してもらえようように合唱の楽しさを伝えたいと思います。



## 美術・書道部(美術)

三年一組 若 山 未 来

私たちは若手県高等総合文化祭への出品に向けて、各自で活動しています。おもに「ポスター制作、油絵、切り絵、陶芸」などの作品を制作しています。自分のやりたい分野を選び作成するので、今まで取り組めなかったことにも挑戦できます。好きな分野を見つけることで、技術を上げようという向上心と、

良いアイデアを沢山生み出すことができます。

個々での活動がメインになりますが、部員同士の意見交換も行い、互いに高めあっています。また、コーチの宮澤先生からのご指導も受けながらより良い作品を制作しようという心掛けています。

美術作品の制作に必要な発想力、集中力を日々の活動で身に付け、これからも自分達の納得のいく作品作りをしたいです。

## 美術・書道部(書道)

三年一組 日 向 優 瞳 花

今年度から顧問や部活動の体勢が大きく変わり、不慣れな部分が多いスタートになりました。しかし、新しい部員も入って人数も増え、みんなで支えあいながら活動しています。毎日の練習では、分からない字は教えあったり、調べたりして一枚ずつ丁寧に制作し、楽しむ時は楽しみ、やる時はしっかりやるというケジメをつけ部活動に取り組んでいます。現在は、十月の高文祭に向けて「全員が入選・入賞する」を目標に掲げ、一人一人自分の作品に集中し、毎日一生懸命作品制作を行っています。部員全員が納得できる作品ができるように、仲間意識を高め、目標達成できるように頑張っていきたいです。

## 硬式野球部

三年二組 大 谷 哲 仁

私たち野球部は現在、一戸高校と連合を組み、計十二人で活動しています。春季大会では、延長タイブレークまでいきましたが、目標としていた県大会出場は達成できませんでした。しかし、春季大会を終えて、できた所や自分達に足りなかった所などを知ることができ、連合チームとして大きく成長することが

できました。

これからの夏の大会に向けて春の課題をクリアし、さらに先生方に教えてもらったこと大切にしながら、一つでも多く勝ち、目標のベスト8を達成できるように頑張りたいと思います。

## ソフトテニス部

三年一組 戸 館 智 哉

昨年の高総体が終わってから、部員が男子二人、女子一人となり、男子は福岡高校と、女子は沼宮内高校と合同でチームを組むこととなりました。新人戦では、男女とも悔しい思いに終わってしまいました。そこから、高総体に向けて意識を入れ換え、合同チーム内で切磋琢磨し合いながら技術を磨いていきました。春には部員が増え、より一層充実した部活動を行うことができました。そして迎えた高総体では、チーム一丸となり、悔いの残らないような試合をすることができました。後輩たちには今後、活動を支えてくださっている方々に感謝を忘れず、目標に向かって頑張ってほしいと思います。

## バレーボール部

一年一組 古 里 美 倅

私たちは、楽しく仲良く活動すること、基礎練習を丁寧に行うことを活動目標に日々練習・活動を頑張っています。

高総体では、福岡高校と合同チームを組み、出場しました。初戦敗退で悔しい結果に終わってしまいましたが、チーム全員がどんな展開になっても笑顔で元気にプレーすることができました。

これからの活動では、選手権大会へ向けて、技術向上を目指し、練習の質を上げ、新チー

ムでのコミュニケーションを活発にして、初戦を突破できるよう頑張っていきたいと思います。

## バスケットボール部

三年二組 沖 野 拓 音

高総体では、初戦で負けてしまい、悔しい結果となりましたが、試合の最初から最後まで全員が全力で戦うことができたので良かったと思います。また、高総体までに一人一人やってきた努力は決して無駄ではなかったと感じ、この経験は自分たちにとって大切なものとなりました。

そして、今まで協力してくれた顧問の先生や、保護者、マネージャーのおかげで、練習や試合をすることができたことをとても感謝しています。バスケ部で活動してきて、とてもよかったです。と思います。



## 卓球部

二年二組 明 石 佳 大

今年度の高総体では、個人戦や団体戦に部員全員が出場し、県の舞台で試合を経験することができました。女子学校対抗では初戦を突破し、ベスト16に進出しました。個人戦では男女共に二回戦までに敗退してしまいましたが、試合を通して自分の課題を見つけ、強くなるために何が必要かを知ることができました。

これからは、九月の県新人戦二戸地区予選に向けて技術の向上を目指すのと同時に、日々の部活動や日常生活で挨拶や礼儀、周りを気遣う行動を全員で心掛けて活動することで、ただ勝つことだけでなく、周りの人に応援されるチームを目指していきたいと思えます。

## 陸上競技部

三年一組 槻木澤 海

高校総体を振り返って、今年は新型コロナウイルスの制限なく、部活動から部員全員で自分の目標に向き合い、大会に向けて高め合い、競技力の向上を目指してきました。日々の部活動では一人一人厳しい練習などにも部員全員で声をかけ合い乗り越えてきました。本番では、部員全員が日々の積み重ねた努力最大限発揮し、ベストを尽くすことができ、東北大会に出場することができました。

こと、諦めない姿勢、周囲の方々への感謝の気持ち、努力を積み重ねていくってほしいです。



## 剣道部

二年二組 川原木 琉星

今年度の県高総体では、剣道部全員が出場し上位を目指して頑張りました。目指していた県上位は達成できませんでしたが、試合を通して成長したところや課題も見つけることができました。

これからは、十一月の県新人戦に向けて、短い時間を大切に、剣道を指導してくださる先生方、大会運営をしてくださる大会関係者の方々いつも支えてくださる保護者の方に感謝をし、自分たちが今できることを本気で取り組み、県上位を目指して頑張りたいと思います。

## サッカー同好会

二年一組 澤 田 陽 人

私たちは、二人という少ない人数で活動しています。二年生一人、一年生一人ですが同じサッカー好きとして楽しくやっています。ほかの部活とは違い、部活動ではなく、同好会なので自分の体を作りながらサッカーを楽しむということに専念しています。

人数が少ないため、試合もありませんが、技術と体力の向上に向けて日々、自分たちの好きなサッカーを通してトレーニングをしています。サッカー以外では、トレーニング室も使用して体幹トレーニングやランニングなどもやっています。自由がある反面ルールをしっかり決め、そのルールに沿って活動しています。

## 大会結果

※この他の大会結果については、学校HPをご覧ください。

### 第75回岩手県高等学校総合体育大会

#### 【陸上競技】

槻木澤 海	3,000mSC決勝	10:41.89 (15位)
福士 蓮	ハンマー投	34m05 (9位)
	円盤投	35m00 (2位) 〈東北大会進出〉
浅水 颯太	砲丸投	記録なし
	円盤投	28m56 (17位)
宮川 凜久	走り幅跳	6m69 (6位) 〈東北大会進出〉
安藤 愛理	5,000mW	28:12.74 (3位) 〈東北大会進出〉
	800m準決勝	2:32.63 (4位)
佐々木真菜香	ハンマー投	31m33 (4位) 〈東北大会進出〉
蒲生 朱里	1,500m	5:53.75 (11位)
	3,000m	12:40.98 (22位)
横井内七生	3,000m	記録なし
若山 雫	円盤投	14m29

#### 【バスケットボール】

(男子) 2回戦 軽米 76-109 盛岡商業

#### 【バレーボール】

(女子) 2回戦 軽米・福岡 0-2 一関第二

#### 【卓球】

(男子シングルス)  
赤石佳大、泉山叶多、福田友輝 1回戦敗退

(男子ダブルス)

赤石・泉山 2回戦敗退

(女子シングルス)

向屋敷苺 2回戦敗退

(女子学校対抗)

2回戦 軽米 3-1 一関修紅

3回戦 軽米 1-3 大船渡

#### 【ソフトテニス】

(男子団体)

1回戦 軽米・福岡 3-0 金ヶ崎

2回戦 軽米・福岡 0-3 黒沢尻北

(女子団体)

1回戦 軽米・沼宮内 1-2 釜石

(女子個人)

1回戦 山館舞姫・中里優月 2-4 一関学院



### その他

#### 【剣道】

(男子個人)

川原木琉星 3回戦敗退

玉田陵悟、皆川颯太 1回戦敗退

(男子団体)

予選リーグ敗退 (対 盛岡一 (負)・対 一関一 (負))

#### 【硬式野球】

第105回全国高等学校野球選手権記念岩手大会

1回戦 軽米・一戸 5-6 一関工業

#### 【美術・書道部 (書道)】

第21回岩手県高等学校書道作品コンクール

福田紗采 奨励賞

#### 【吹奏楽部】

第61回岩手県吹奏楽コンクール 県北地区大会

小編成の部 金賞

#### 【その他】

アジアコンチネンタルユースカップ

男子スピードユースA

上柿 銀大 準優勝

### 東北大会

#### 【陸上競技】

第78回東北高等学校陸上競技大会

福士 蓮 円盤投 36m27 (14位)

宮川 凜久 走り幅跳 棄権

安藤 愛理 5,000mW 28:24.56 (14位)

佐々木真菜香 ハンマー投 30m93 (20位)



# 令和五年度PTA活動 各委員会の様子

## ◆環境整備委員会（担当職員 小野寺陽子）

委員長 檀澤順子  
副委員長 古里淑子  
六月八日（木）校舎前花壇肥料入れ（三名参加）  
六月二十二日（木）校舎前花壇植栽（八名参加）

## ◆広報委員会（担当職員 高橋健太、中川原冬子）

委員長 大鳥ゆかり  
副委員長 向屋敷千恵子  
PTA会報編集発行  
第一二二号（七月二十一日発行）  
第一二三号（二月二十九日発行予定）

## ◆生活指導委員会

### （担当職員 大家武則、高橋健太）

委員長 藤田光子  
副委員長 尾田川香奈  
五月九日（月）十五日（月）朝の登校時一声運動  
九月十六日（土）十八日（月）秋祭り巡回指導

## ◆母親委員会（担当職員 大家武則）

委員長 尾田川香奈  
副委員長 安藤恵里子・大鳥ゆかり・松田雅之  
六月二十二日（木）クラスマッチ飲料水配付  
十月十四日（土）軽高祭カレーハウスおかあさん

## 校舎前花壇植栽 （環境整備委員会）

環境整備委員会、最初の仕事として、六月八日に花壇の整備、肥料入れを三名の保護者と先生方と一緒にを行いました。前日に雨が降ったおかげで、土を掘り起こす作業をスムーズに行う事ができました。チューリップの球根掘りを行いながら掘り起こしたのですが、球根よりも石の方がたくさん出てきて少し大変でした。

そして六月二十二日に準備のできた花壇に花苗を植えました。この日は保護者八名と先生方と作業を



れいな花壇と思ってもらいたい、との願いを込めて植えました。

これから、きれいに咲いて、軽米高校に訪れる全ての方の癒やしになればと思います。参加して頂いた保護者や先生方、お忙しい中作業に参加して頂き、ありがとうございました。

（環境整備委員会委員長 檀澤順子 一一一祐香）

## 朝の登校時一声運動 （生活指導委員会）

五月八日、十五日の二日間、軽米高校正門にて三学年生活指導委員会による登校時一声運動が行われました。五月八日は最低気温が氷点下で雪が降り、五月十五日は曇り時々雨。あいにく両日とも天候に恵まれませんでした。生徒たちと元気な



あいつつを交わすことができました。生活指導委員

保護者の皆さまにもたくさん協力していただき、あ

りがとうございました。

五月に新型コロナウイルス感染症が五類感染症に移行され、新型コロナウイルスの付き合い方も変わっていき、生徒たちのマスク姿に見慣れてしまいましたが、元気なあいつつと一緒に、マスクを外しての素敵なスマイルが見られる日も近いのかなと思いを馳せています。

生徒たちの表情を間近に見ることが出来る貴重な機会ですので、このあいつつ運動を継続していただきたいと思っています。

（生活指導委員会 藤田光子 三一一龍仁）

## クラスマッチ飲料水配布 （母親委員会）

六月二十二日（木）クラスマッチ開会式で飲料水の配付を行いました。



各クラスのオリジナルTシャツ、オレンジ、ピンク、白、青、赤、紫を着て体育館に整列。開会式が始まり、子どもたちの表情から「頑張るぞ!!」と闘志を感じました。

三年目にして、クラスマッチを初めて観戦することができました。一人一人の頑張っている姿、大きな声で応援している姿、とびつきの笑顔、最高でした。我が子のクラスだけではなく、他のクラスも応援せすにはいられません。来ていたお母さんたちと「明日も見たいよね!」「来る?」と話をしながら、楽しい時間を過ごしました。

コロナが五類になり制限が緩和され、「がまん。がまん」の自粛生活もなくなりました。本来の生活に戻ってきていることを嬉しく思います。子どもたちには、高校生活を存分に楽しんでほしいと思います。

いつでも応援しているよ。「頑張れ!!軽高生」  
（母親委員会 安藤恵里子 三一一愛理）

## 編集後記

新型コロナウイルスの流行もようやく落ち着きを見せ始め、生徒たちの活動もやっとコロナ以前に少しずつではありますが、戻りつつあります。

今回、PTA活動に携わるのは高等学校では全く初めての事で戸惑いつつ活動している状況です。

お忙しい中、たくさんの方々のご協力を頂き、今号の会報もお届けすることが出来ました。ご協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。



このままコロナ禍が収束を迎えるのを祈りつつ、これからも生徒、保護者の皆様、先生方の活動を伝えられるよう広報委員一同頑張りたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願ひします。

最後になりますが、掲載して欲しい情報等ありましたら、広報委員までお気軽にお声掛け下さい。

（広報委員会 鈴木なおみ 二一二日菜）

## 広報委員会

- 委員長 大鳥 ゆかり（二一二心理）
- 副委員長 向屋敷 千恵子（二一一葎）
- 委員 員 内澤 愛 美（二一一瑠維）
- 委員 員 鈴木 なおみ（二一二日菜）
- 委員（副会長） 小林 幸 子（二一二流心）

## 発行

岩手県立軽米高等学校PTA事務局  
電話 019514612320  
FAX 019514613928

## 印刷 株式会社久慈印刷